

広
報

えびな

2011 (平成23年)
11/1 号
第976号

ずっと住みたいまち、えびな

40歳になりました

海老名市が



[目次]

市制施行40周年

海老名市のお財布事情

ホームページトップリニューアル

選挙号外/市議会議員・市長選挙

近年のあゆみ



▲ 海老名駅の整備

平成22年8月20日海老名駅駅舎部自由通路が完成。通路幅はこれまでの2倍に広がり、エスカレーターも設置されました。また、私鉄の駅では全国初となる鉄道警察隊分駐所や防犯カメラが設置されるなど、安心・快適な空間となりました。



▲ 海老名インターチェンジ開通

平成22年2月27日開通。これにより相模大橋、戸沢橋などの混雑が緩和され、さらに交通の利便性が高まりました。



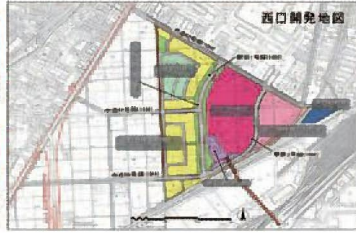
▲ 消防署北分署の移転・建て替え

平成22年2月15日業務開始。大規模災害発生時には北部地区の対応拠点として機能します。屋上緑化や太陽光発電設備などを備えた、環境にも配慮した施設となっています。



もうすぐみられる！
海老名の未来！！

西口開発 イメージ



現在



海老名駅駅間自由通路完成イメージ

**海老名駅西口地区
「県央の新たな顔として」**
鉄道の結節点である海老名駅。西口地区では、大型商業施設や高層住宅、オフィスなどの建築が計画され、まちづくりが大きく進展しようとしています。これにより海老名市は、県央の拠点都市として、さらに元氣あふれる魅力あるまちへと発展していきます。



元気な子育てを応援！
子育てへの取り組み

**未来の海老名を担う
子どもたちの健やかな
成長に向けた事業の推進**
子ども医療費の助成
対象を小学校6年生までから中学校3年生までに拡大。

学校での学習や生活における支援
支援が必要な子どものための補助指導員、障がいのある子どものための介助員のほか、日本語指導講師の増員や、少人数指導、生徒指導支援の教職員や学校安全監視員の配置など。

子どもたちへの居場所の提供
えびなっ子サマースクールの開催日数拡大、全小学校でのあそびっ子クラブ事業の充実など。



秋



春



夏

市制施行40周年
ずっと住み続けたいまち、えびな。

昭和46年11月1日、神奈川県内16番目の市として誕生した海老名市。当時、約4万8000人だった人口が、現在では約12万7000人と2倍以上に増え、まちも大きく発展してきました。海老名市は、交通や生活の利便性が高く、緑が豊かなまちです。この利便性と自然が程よく調和されているところが、海老名市の大きな魅力といえます。今後も、将来都市像の「快適に暮らす 魅力あふれるまち 海老名」を目指して、しっかりとした基盤を作り上げながら歩み続けてゆきます。



冬

海老名市のお財布事情

図 財政課 ☎(235)8453

市では毎年、財政状況を公表し、皆さんが納めた税金がどのように使われているかお知らせしています。

今回は、財政状況とその変化を身近に感じてもらうために、平成22年度と平成12年度の一般会計決算額を、年収500万円の家庭の家計簿に換算してみました(※)。

10年前のお財布とどう変わったのか、一緒に見てみましょう。

※一般的な家計簿の分類と市の予算の分類は、内容が完全に一致するものではありません。



	(平成 12 年度)	(平成 22 年度)
収入		
給料	338 万円	404 万円
うち基本給 (市税)	251 万円	274 万円
うち諸手当 (国県支出金・地方譲与税・交付金)	87 万円	130 万円
貯金の取り崩し (繰入金)	26 万円	16 万円
家賃収入 (分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄付金・諸収入)	23 万円	27 万円
親からの仕送り (地方交付税)	3 万円	1 万円
家の増改築ローン借入れ (市債)	21 万円	27 万円
前年度からの繰り越し (繰越金)	24 万円	25 万円
合計	435 万円	500 万円

お財布は5つあります

市では現在、5つのお財布(会計)に分けて家計を管理しています。

一般会計

国民健康保険事業特別会計

下水道事業特別会計

介護保険事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計

} 子どものお財布

今回は、一般会計の家計簿を掲載しており、その他の4つの特別会計を「子ども」と表現しています。



海老名市の家計簿の特徴は？

【収入】「親からの仕送り」と「家の増改築ローン」が少ないことです。「給料」などほかの収入源でまかなえているため、「親からの仕送り」をあまり受けず、借金も少なくすんでいます。

【支出】「ローン返済」が少なく、「家の増改築費」が多いことです。市民一人あたりの借金残高が、県内(政令市を除く16市中)で一番少なく、また、積極的に道路の整備や公共施設の大規模改修などのまちづくりを推進しているためです。

【生活資金ローン】多くの市では、生活資金のためのローン(臨時財政対策債の発行)を組んでいますが、海老名市はローンを組まずにやりくりしています。



	(平成 12 年度)	(平成 22 年度)
支出		
食費 (人件費)	101 万円	96 万円
医療費 (扶助費)	26 万円	102 万円
ローン返済 (公債費)	38 万円	33 万円
光熱費・教育費など (物件費・維持補修費・積立金・補助費など) その他生活費	110 万円	127 万円
家の増改築費 (普通建設事業費)	92 万円	84 万円
子どもへの仕送り (他会計への繰出金)	35 万円	35 万円
合計	402 万円	477 万円

※収入との差額は、次年度への繰り越しになります。

家の増改築費(普通建設事業費)でできたこと



～海老名の顔～
海老名駅駅舎部自由通路完成

エスカレーターの設置などにより、バリアフリー化の推進や乗り継ぎの安全性・利便性の向上を図りました。

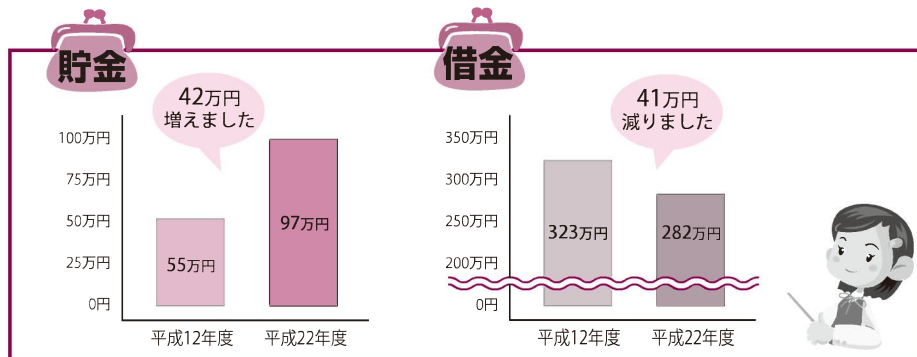


～南部の利便性向上～
南伸道路開通

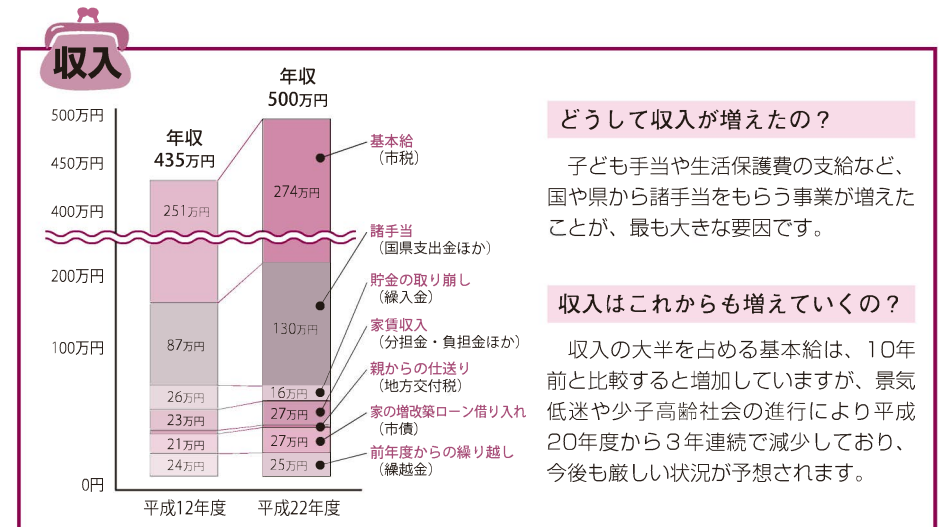
市南部と海老名駅周辺地区を結ぶ市の骨格を成す幹線道路として、道路交通ネットワークの充実を図りました。



年収500万の家計に例えると どのくらい貯金と借金があるの？



10年前とは、どう変わったの？



どうして収入が増えたの？

子ども手当や生活保護費の支給など、国や県から諸手当をもらう事業が増えたことが、最も大きな要因です。

収入はこれからも増えていくの？

収入の大半を占める基本給は、10年前と比較すると増加していますが、景気低迷や少子高齢社会の進行により平成20年度から3年連続で減少しており、今後も厳しい状況が予想されます。

どうして借金をするの？ ~市債を発行する理由~



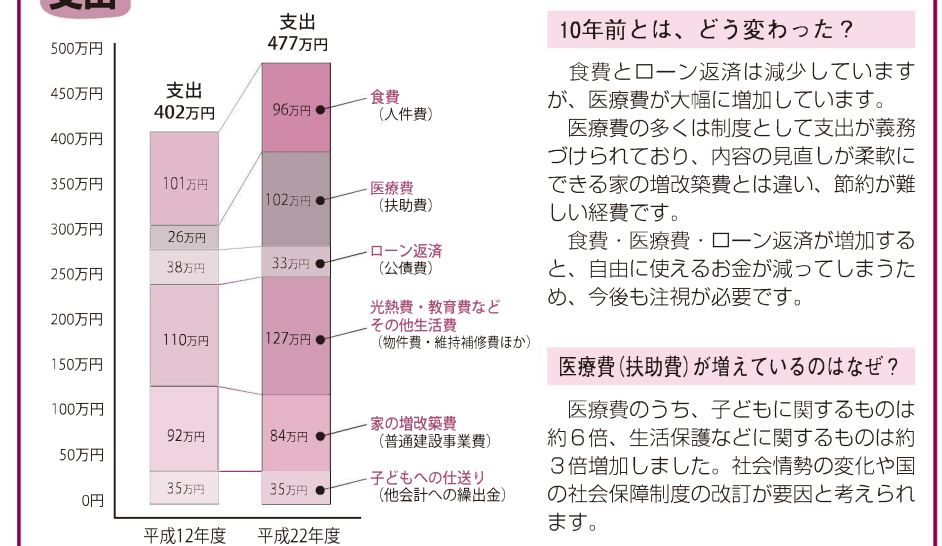
多額の費用がかかる公共施設や道路などを建設する時、市は長期のローン（市債の発行）を組んでいます。ローンを組まないで建設をすると、建設時の市民の負担が大きくなるほか、その影響でほかのサービスの低下をまねいてしまう可能性もあります。そこで、建設費用を将来にわたって分割して返済していくことで、その施設を使う「次世代の市民」と「建設当時の市民」との間に不公平が生じないようにしています。

お財布の健康診断をしました！

毎年、財政健全化に基づき、お財布の健康診断をしています。5つに分かれている全てのお財布の中身、借金や貯金の状況などが判断材料になります。財政健全化では、「早期健全化基準」を超えると「経過観察」＝「黄信号」とされ、「財政再生基準」を超えると「要治療」＝「赤信号」と判断されます。平成22年度の健康診断の結果、海老名市は早期健全化基準を大きく下回り、「健康状態良好」と診断されました。

検査項目	検査結果	黄信号 (早期健全化基準)	赤信号 (財政再生基準)
一般会計の赤字の割合(実質赤字比率)	赤字はありません	12.32%	20.00%
全ての会計の赤字の割合(連結実質赤字比率)	赤字はありません	17.32%	35.00%
年間の借金返済額の割合(実質公債費比率)	1.5%	25.0%	35.0%
将来負担する見込みの負債の割合(将来負担比率)	算定されませんでした	350.0%	

支出



10年前とは、どう変わったの？

食費とローン返済は減少していますが、医療費が大幅に増加しています。

医療費の多くは制度として支出が義務づけられており、内容の見直しが柔軟にできる家の増改築費とは違い、節約が難しい経費です。

食費・医療費・ローン返済が増加すると、自由に使えるお金が減ってしまうため、今後も注視が必要です。

医療費(扶助費)が増えているのはなぜ？

医療費のうち、子どもに関するものは約6倍、生活保護などに関するものは約3倍増加しました。社会情勢の変化や国の社会保障制度の改訂が要因と考えられます。

市民農園の新規利用者を募集します

▼募集農園・区画数 左下表のとおり
▼区画面積・利用料 1区画約25平方メートル(一部50平方メートル)・年間5000円〜1万円
▼対象市内在住で耕作地などを所有していない方
▼利用可能期間 平成24年4月〜27年2月末日(自動更新なし)
▼利用者の決定 11月9日(水)10時から附属棟C会議室で公開抽選。当選者は、講習会(2月予定)受講後、誓約書などを提出していただきます。(過去3年間で講習会を受講された方は省略可)
▼注意事項 ①1家族(グループ) ②1カ所のみ応募可能(複数応募は無効) ③誓約書の提出および講習会の受講がない方、名義を変えて複数申し込みが発覚した方などは当選が取り消しとなります。④農園には、水道や物置などの施設、駐車場はありません。⑤現在農園を利用している方で、広い区画や自宅近くなどの理由で希望する場合は、現在の区画から移動していただきます。

園農政課 ☎(235)4844

▼申し込み 農政課で配布(市ホームページからダウンロード可)の申込書に記入し、〒204310492 農政課へ、受け付けと引き換えに抽選番号を渡します。郵送可。11月8日(火)17時15分必着。
※市ホームページからの電子申請も可能です。(メールでの申請は不可)

農園名(家庭農園)	場所	区画面積/数 利用料
①望地一丁目	望地一丁目28	50平方メートル/29区画 10,000円
②杉久保北四丁目	杉久保北四丁目1653-1	50平方メートル/4区画 10,000円
③杉久保北四丁目	杉久保北四丁目1653-1	25平方メートル/24区画 5,000円
④国分南第1	国分南四丁目1439	25平方メートル/26区画 5,000円
⑤国分南第2	国分南四丁目1437	50平方メートル/12区画 10,000円

市制施行40周年記念事業 「凧作り教室」を開催します

〜和凧作りに挑戦 あげ、あげで行こう〜

園文化スポーツ課 ☎(235)4797

「えびな凧揚げまつり」(略称「えび凧」)に先がけ、相模凧を基本とした正方形の和凧作りを指導します。子どもが貴重な体験の場として、親子でご参加ください。
併せて、和凧作りを指導できる指導者も募集しています。
▼日にち 12月11日(日)・18日(日)
▼時間 ①9時〜12時 ②13時30分〜16時30分(①②どちらか選択)
▼会場 市役所401会議室
▼対象・定員 市内在住または在学の小中学生とその保護者で、2日間とも参加できる方・先着10組(定員になり次第締め切り)
▼コース 竹骨の使用本数により
①本格凧 ②普通凧 ③簡易凧
(①②③から選択)
▼凧規格 3尺凧(約90センチ四方)
▼参加費 1組500円
▼持ち物 レジャーシート・カッター・はさみ・定規・ゴム付軍手・油性マジック・使い捨てタオルなど
▼主催 えび凧実行委員会
▼申し込み 11月15日(火)までに、直接文化スポーツ課へ。



和凧とは竹の骨組みに和紙を張った凧で、今回は相模凧風の正方形にチャレンジします。



保健相談センターだより

園 ☎(235)7880

インフルエンザ予防接種の助成が昨年度と変わります

平成22年度は、新型インフルエンザの流行に備え助成対象者を拡大しましたが、新型インフルエンザが通常の季節性インフルエンザの取り扱いになったことから、今年度は64歳以下の生活保護受給者、非課税世帯の方への助成は行いませんのでご注意ください。
23年度のインフルエンザ予防接種の助成対象者は、海老名市に住民登録(外国人登録含む)があり、接種当日に65歳以上の方、または60歳以上65歳未満でヒト免疫不全や心臓・腎臓・呼吸器などに障がいがあり、身体障害者手帳1級に該当する方です。

健康えびな普及員会主催 健康教室

【①海老名の史跡目久尻川散策シリーズ 第一回】
動きやすい服装・靴でご参加を。
▼日にち 11月10日(木)※雨天中止
▼集合時間・場所 9時(受け付けは8時45分)・海老名中央公

園七重の塔前※12時ごろ解散予定
▼コース 温故館↓相模園分寺跡↓古東海道急坂(四十坂)↓目久尻川小園橋↓逆川記念碑ほか(約7キロ)▼対象・定員 市内在住の方・先着25人(事前申込制)
▼参加費 無料 ▼持ち物 飲み物・帽子・タオル・雨具 ▼協力 海老名史跡ガイドボランティアの会

【②トールペイント教室(初心者向け)】

クリスマス向けトールペイントをしてみませんか。
▼日時 11月24日(木)10時〜12時(受け付けは9時45分)▼会場 保健相談センター ▼対象・定員 市内在住の方・先着20人(事前申込制)▼講師 重田町子氏 ▼費用 1550円(材料代・当日徴収) ▼持ち物 健康手帳(お持ちの方)

【③鳶尾山ハイキング(厚木市)】

動きやすい服装・靴でご参加を。
▼日にち 11月30日(水)※雨天中止
▼集合時間・場所 9時(受け付けは8時45分)・海老名駅小田

急中央改札口※15時ごろ解散予定
▼内容 鳶尾山(標高235メートル)をハイキングします。※快晴時の山頂からは、横浜ランドマークタワーや東京の高層ビルが見えます。(健脚向きです) ▼対象・定員 市内在住の方・先着20人(事前申込制) ▼参加費 1000円程度(交通費) ▼持ち物 飲み物・弁当・敷物・タオル・雨具

【④ピラティス(体幹トレーニング)教室】

体の中心を使う、インナーマッスル(体幹)トレーニングを体験してみませんか。
▼日時 12月2日(金)13時30分〜15時30分(受け付けは13時15分)▼会場 保健相談センター ▼対象・定員 市内在住の方・先着25人(事前申込制) ▼講師 山本敦子氏 ▼費用 無料 ▼持ち物 室内履き・タオル・飲み物・健康手帳(お持ちの方)

食生活改善推進団体えびな会主催 食育講座

【親子でとんとんクッキング】
▼日時 12月3日(土)10時〜12時30分(受け付けは9時45分)▼会場 保健相談センター2階栄養指導室 ▼内容 講話「親子で正しい食習慣を身につけよう」と調理実習 ▼対象・定員 小学1〜6年生までの児童とその保護者・先着親子16組 ▼費用 500円(1組) ▼持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ可)・布巾 ▼その他 1歳以上の託児あり(若干名・事前申込制) ▼申し込み 11月4日(金)から、直接または電話で保健相談センターへ。

広報えびな録音版 障がい者手帳・視覚をお持ちの方にご希望の方にお送りします。

園 市社会福祉協議会 ☎(235)0220

「みんなのバリアフリー」申し込み受付中

実行委員会事務局(障がい福祉課) ☎(2335)4812

FAX(2333)5731

テレビコマーションでも話題になった金子みすゞさんの世界を、みすゞさんを伝える第一人者である矢崎節夫氏を迎え、講演していただきます。

参加費は無料です。みすゞさんのまなざしを感じてみませんか。

▼日時 12月3日(土)13時～16時(開場12時)

▼会場 文化会館大ホール

▼定員 先着1100人(完全予約制)

▼内容 ①講演「みんなちがって、みんないい。」講師 金子みすゞ記念館館長・矢崎節夫氏 ②シンポジウム「東日本大震災被災地か

らの報告」いま、私たちにできること」シンポジスト 海老名市長、市医師会役員・葉梨之紀氏、星谷会理事長・安藤浩己氏、市肢体不自由児者父母の会会長・光延卓真氏、海老名災害ボランティアネットワーク代表・橋本賢司氏、コーディネーター 地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター長・岩室神也氏

③アトラクション「市内中学校合唱(大谷中学校・海西中学校)」、「ダウン症アーティスト集団「ラブジャンクス」によるダンスショー」
④IT支援機器展示・体験会、障がい者団体のPR展示、物販販売
▼申し込み 直接、または電話・ファクスで同事務局へ。市ホームページからも申し込み可能です。



写真提供/金子みすゞ著作保存会

参加者全員に、えびくにあ オリジナルミニタオルをプレゼントします。

男女共同参画市民の会講演会

「世界に通用する「わがからの教育」

岡広聴相談課 ☎(2335)4568

自信いっぱい、世界で活躍できる、広い視野を持った子に育てるにはどうしたらよいか。私たちに今できることは何かを、辛さんと共に考える講座です。



ポテトのお楽しみ、テンテのおはなし、軽快な

▼日時 11月24日(木)14時～15時30分(開場13時30分)

▼会場 市役所401会議室

▼定員 先着200人

▼講師 辛淑玉(シン スゴ)氏
▼参加費 無料(直接会場へお越しください)

▼その他 2歳～就学前のお子さんの保育あり(※保育希望の場合のみ事前申込制。11月22日(火)までに、滝口 ☎(2333)8634へ)

「夫婦deクッキング」

～二人でクリスマス・ディナーを作ろう～

岡広聴相談課 ☎(2335)4568

▼日にち 11月23日(水)

▼時間 午前の部 9時30分～12時30分、午後の部 13時30分～16時30分

▼会場 文化会館3階調理実習室

▼定員 各回とも先着15組の夫婦(定員になり次第終了)

▼講師 出口数美クッキングスクールの校長・出口数美氏
▼参加費 1組1200円(材料代)
▼持ち物 三角巾・布巾2枚・筆記用具
▼申し込み 11月1日(火)から、氏名・住所・電話番号を直接広聴相談課へ。

防火ポスター入選作品決定、市長表彰に35点を選考しました

市内小・中学生から募集した「平成23年度海老名市防火ポスターコンクール」の入選作品が決まりました。

応募総数6355点(小学生542点、中学生93点)から市長表彰35点を選考、このうち14点が県消防協会高座支部長表彰を受けました。

なお、野田杏子さん(上星小)と、向嶋優依さん(海老名中)の作品が、他市の受賞作品とともに、ことしの高座支部の防火ポスターとして使用されます。

受賞者は次のとおり。(敬称略) 順不同、氏名右横青線の14人は県消防協会高座支部長賞も受賞)

【同5年生の部】 小林美波(今泉)、井上葉里(大谷)、

【小学1年生の部】

四倉海翔(柏ヶ谷)、鈴木芽依(門沢橋)、古瀬村真輝(杉本)

【同2年生の部】

小泉詩生(今泉)、佐瀬歩夢(海老名)、加藤怜(上星)、野田杏子(上星)

【同3年生の部】

多田凜太(今泉)、佐藤拓実(柏ヶ谷)、豊島咲季(東柏ヶ谷)

【同4年生の部】

柳田尚人(海老名)、國見朋花(杉本)、中込大裕(上星)、三浦すみれ(上星)

【同5年生の部】

寺島直輝(杉本)、新倉里菜(杉本)、丸橋朝恵(杉本)、牧野いづみ(上星)、八木まほろ(上星)

【同6年生の部】 貝津直剛(今泉)、松岡睦海(今泉)、柳田温哉(海老名)、今井彩香(杉本)、澤田和弥(杉本)、竹内優芽(杉本)、若林碧(杉本)

【中学生の部】

徳田美月(今泉1年)、中込彩希(今泉1年)、三浦翔真(今泉1年)、今敷老星(海老名3年)、岡本俊樹(海老名3年)、向嶋優依(海老名3年)、永友幹子(大谷3年)

～全応募作品を展示～ 防火ポスター展を開催します



▲野田杏子さんの作品 ▲向嶋優依さんの作品

下記日程で、市役所1階エントランスホールに全応募作品を展示します。ぜひ、ご来場ください。

①11月7日(月)13時～11日(金)12時
【展示学校名】 東柏ヶ谷小学校・柏ヶ谷小学校・上星小学校・今泉小学校・杉本小学校・有鹿小学校・海老名小学校・有馬小学校・柏ヶ谷中学校・今泉中学校・海老名中学校

②11月14日(月)8時30分～17日(木)17時15分
【展示学校名】 大谷小学校・中新田小学校・社家小学校・杉久保小学校・門沢橋小学校・海西中学校・大谷中学校・有馬中学校
※入選作品は開催期間中展示します。

10/16日開催 第23回 屋内消火栓 操法大会結果

結果は次のとおりです。(敬称略)
【最優秀賞】 ㈱丸井マルイファミリー海老名B(女子)、㈱パibro(男子)

【優秀賞】 ㈱丸井マルイファミリー海老名A(女子)、日立ビアメカニクス(㈱)A(女子)、雪印メグミルク(㈱)海老名工場(男子)、日立ビアメカニクス(㈱)A(男子)

【特別賞】 自動車部品工業(㈱)(女子)、ものみの塔聖書冊子協会(男子)

【個人賞】 指揮者 日立ビアメカニクス(㈱)A・宮西静香(女子)、㈱パibro・川口貫太郎(男子)

▼1番員 ㈱丸井マルイファミリー海老名B・佐野千鶴(女子)、㈱パibro・右田隆之(男子) ▼2番員 ㈱丸井マルイファミリー海老名A・石井梨恵(女子)、㈱パibro・高橋大和(男子)

※当日は、海老名市少年消防クラブ員による、エキシビジョン演技も行われました。

**高座施設組合屋内温水プール
11月の臨時休館**
☎同プール☎(238)8780

機械の保守と水の入れ替えのため、11月7日(月)～21日(月)の間、臨時休館します。詳細は、同プールにお問い合わせください。

**中高年齢者向け
「再就職応援セミナー」**
☎県合同就職面接会等運営事務局
☎045(227)6075 ㊟045(641)3264

☎11月9日(休)☎①9時30分～12時30分＝応募書類対策講座②13時30分～16時30分＝面接対策講座
☎場市役所☎40歳以上の方(事前申込制) ☎定各回30人 ☎費無料 ☎☎電話またはファクスで同事務局へ。

**10月31日(月)から
神奈中「深夜急行バス」が
海老名駅でも降車可能に**
☎神奈中バス案内センター
☎0463(22)8833

平日の深夜に毎日運行します。新宿駅から終電後の帰宅の際など、ぜひご利用ください。
出発時間 / 1時10分
(新宿駅西口35番線)
到着時間 / 2時32分(海老名駅)
運賃 / 3560円

【訂正】 本誌10月15日号17面掲載の「市民ギャラリー11月の催し・20人会油水彩絵画展」の問い合わせ電話番号に誤りがありました。正しくは、☎(233)3239です。お詫びして訂正します。

**中新田コミセン
リニューアルオープン**
☎同コミセン☎(231)7438

大規模改修工事が終了し、11月1日(火)にリニューアルオープンしました。なお、施設利用予約の受け付けは、11月1日(火)から同コミセンで開始します。ぜひ、ご利用ください。

**下今泉コミセン講座
「地名に残る昔の海老名について」**
☎同コミセン☎(231)3750

上郷・下今泉地区中心の地名に残る、昔の海老名を学びます。
☎11月19日(土)☎13時30分～15時
☎場同コミセン(車でのお越しは遠慮ください) ☎市内在住・在学の方 ☎定先着60人 ☎費無料 ☎☎ボランティアの会・井出操氏 ☎費無料 ☎持筆記用具 ☎11月1日(火)～18日(金)までに、直接または電話で同コミセンへ。

**杉久保コミセン講座
「ちょっとステキにデジカメライフ！」**
☎同コミセン☎(238)7950

☎11月27日(日)☎13時～16時 ☎場同コミセン集會室(車でのお越しは遠慮ください) ☎市内在住・在学の方(小学4年生以上) ☎小学生の参加は保護者同伴 ☎定先着50人 ☎同コミセン管理人 ☎コンパクトデジタルカメラ・カメラの取扱説明書・筆記用具 ☎11月1日(火)～26日(土)までに、直接または電話で同コミセンへ。

**中央図書館
「おはなしの講習会」(全4回)**
☎同館☎(231)5152

語りに適したお話の選び方、読み聞かせ方を学びます。
☎11月29日・12月6日・13日・20日(火)☎10時～12時 ☎場同館視聴覚室 ☎読み聞かせに関わる活動をしている方、これから始める予定の方(市内在住・在勤者優先) ☎定30人 ☎おはなしの実技指導・講評 ☎NPOまちだ語り手の会代表理事・増山正子氏 ☎先着5人まで2歳以上の保育あり(事前申込制) ☎11月2日(火)から、直接または電話で同館へ。

有馬図書館「定例映画会」
☎同館☎(238)4646

☎①11月12日(土)②11月19日(土)☎①10時30分～11時②10時30分～11時6分 ☎場同館多目的室 ☎幼児以上 ☎①スプーンおばさん②「べんりな宝もの」ほか2作②世界めいさく童話8「ピノキオ」ほか2作。観覧希望者は直接会場へ。

**プラネタリウム一般投影
「秋の星座」など**
☎教育センター☎(233)7771

☎11月12日(土)・13日(日)☎①13時～②14時～③15時～ ☎場中央図書館4階海老名スタードーム ☎定各回先着80人 ☎費無料 ※投影時間は約30分。投影開始の30分前から受け付けを開始します。観覧希望者は直接会場へ。

サツマイモの掘り取り
☎農政課☎(235)4844
☎田野口☎(232)1978

☎11月6日(日)9時～(雨天時は延期となる場合あり。品物がなくなり次第終了) ☎場柏ヶ谷146・147番の畑(かしわ台駅徒歩20分・コミバス国分ルート杉本南下車徒歩3分) ☎入場無料。掘り取ったサツマイモは廉価で販売します。

**えびな文化財探求会史跡散歩
「名のある坂」**
～大谷地区・義民三太夫の史跡～
☎社会教育課☎(235)4925

☎12月3日(土)9時～12時(予定)
※集合は8時50分、小雨決行 ☎定先着50人(小学生以下の参加は保護者同伴) ☎費無料 ☎飲み物や解散場所からの交通費は参加者負担。 ☎11月1日(火)から28日(月)までに、氏名・住所(市名まで)・連絡先電話番号を添え、直接または電話で社会教育課へ。
【コース】海老名中央公園七重の塔前(集合)→苅坂→鳳勝寺→八坂神社→山王坂→浜田歴史公園→妙常寺→坊坂→大谷八幡宮→谷戸坂→大谷観音堂→鈴木三太夫堂→大谷宿バス停(解散)

**相模線開業90周年・全線開通80周年
記念事業講演会**
☎駅周辺対策課
☎(235)9676 ㊟(233)9118

☎11月13日(日)13時30分～16時 ☎場サン・エールさがみはら2階ホール ☎定先着200人 ☎費無料 ☎東海道新幹線新駅・リニア・相模線同盟会によるパネル展示、相模線写真展も開催 ☎直接または電話・ファクスで駅周辺対策課へ。
【講演会内容】①「相模線物語」/ 講師＝「相模線物語」著者・サトウマコト氏②「鉄道ネットワークと沿線地域のまちづくり」/ 講師＝東京工業大学大学院総合理工学研究科・屋井鉄雄教授

「子ども手当」受給について
☎子育て支援課☎(235)4823

10月から、子ども手当が変わりました。これまで受給していた方も含め、必ず申請手続きを行ってください。平成23年9月末現在で手当を受給している方は、平成24年3月末までに申請手続きを行えば、平成23年10月分からの手当が受給可能となります(10月以降に出生・転入などで対象になった方を除く)。また、今回から新たな支給要件が設けられています。詳細は、子育て支援課までお問い合わせを。

えびなクリーン作戦
☎資源対策課☎(235)4922

地域を一齐に美化清掃する「美化キャンペーン」が、今年度から「えびなクリーン作戦」に名称を変更しました。今後は、年度ごとに異なる区域の清掃活動を行います。今年度はさつき町・中新田全域、河原口地区の一部で、歩道や農道、駅周辺など公共用地に散乱しているごみの清掃にご協力ください。終了後、閉会式と記念品の配布を行います。
☎11月6日(日)7時清掃開始(小雨決行) ※8時15分から海西中学校で閉会式を開催 ☎車手などは各自持参してください。ごみ袋は用意します。駐車場はありません。

下水道総合計画に関する意見の募集
☎下水道課
☎(235)9617 ㊟(233)9118

平成24年度から平成33年度までの10か年を計画期間とする「海老名市下水道総合計画」を策定するため、下水道に関する意見を募集します。
☎市内在住・在勤・在学の方 ☎11月10日(休)～25日(金) ☎下水道課で配布の回答用紙を、持参または郵送・ファクスで下水道課へ。市ホームページからも受け付け。



記号一覧 ☎日時 ☎期間
☎時間 ☎場所 ☎内容 ☎対象
☎任期 ☎定員 ☎費用 ☎持物
☎報酬 ☎講師 ☎主催 ☎その他
☎問い合わせ ☎申し込み
HPホームページ ☎Eメール

**子どもたちに帰宅を促す
防災行政無線放送を実施します**
☎学校教育課☎(235)4918

市教育委員会では、子どもたちの安全確保を図るため、帰宅を促す防災行政無線の放送を実施します。ご理解とご協力をお願いいたします。
☎11月1日(火)～平成24年2月29日(火) ※毎日16時30分に放送します。

勝瀬文化センター休館について
☎市民協働課☎(235)4793

大規模改修工事のため、11月1日(火)から平成24年4月30日(日) (予定)まで休館します。

**「国分尼寺跡休憩所」が
オープンします**
☎社会教育課☎(235)4925

文化財収蔵庫の一階部分を改修し、「国分尼寺跡休憩所」として今年からオープンします。入場は無料です。お気軽にご利用ください。
☎年末年始を除く(土)・(日)・祝9時～17時。

カラーリング無料体験会
☎文化スポーツ課☎(235)4927
☎南部地区スポーツ推進委員・林☎☎(231)3849

どなたでも参加可能。当日、直接会場へ。☎11月5日(土)9時30分～11時30分 ☎場門沢橋コミセン

市制施行40周年記念関連事業(11月分) 明日へ!未来へ!!東日本へ!!!海老名の元気をとどけよう!

事業名	日時	会場	内容	問い合わせ先
市制施行40周年記念式典	1日(火)10時～	文化会館	功労、一般表彰、感謝状贈呈のほか、特別感謝状の贈呈	秘書課☎(235)4572
市統計グラフ展	19日(土)～25日(金) ※初日は10時から	市役所1階 エントランスホール	統計知識の普及啓発のため、市内の小中学生を対象に行った統計グラフコンクール応募作品の展示	情報システム課☎(235)4698
えびな文化芸術フェスティバル	3日(休)、5日(土)、23日(休)、27日(日) ※時間はお問合せを	文化会館	3日＝小曽根真ジャズコンサート 5日＝芸術文化鑑賞会・文化スポーツ表彰 23日＝合唱のつどい、27日＝市民音楽祭	文化スポーツ課☎(235)4797
第20回 エコマーケット	27日(日)9時30分～14時30分	市役所庁舎南側・南側駐車場	エコマーケット(フリーマーケット)の開催	地球に優しい行動推進会議☎(232)9984
えびな・この街でくらそう	3日(休)10時～14時	海老名中央公園	市内サービスセンターを中心とした、市内福祉団体による作品などの展示・販売	あまびサービスセンター☎(232)3893

市市民団体などが自主的に実施する事業

見やすく 分かりやすく
**ホームページトップを
 リニューアルしました**

見やすく、分かりやすいホームページを目指し、11月1日(火)から市ホームページのトップページをリニューアルしました。また、あわせて災害発生時などに緊急情報を発信するため、新たに防災ホームページを開設しました。皆さんぜひご活用ください。

災害関連は
 ここをクリック！



緊急時の情報発信だけでなく、平常時は防災情報や安全・安心メールの配信情報などを掲載しています。

アイコンを多く使い、目的の情報により早く到達できるようにしました。

「えびな文化芸術フェスティバル」
第44回海老名市民文化祭郷土芸能部門

▼日時 11月20日(日)11時～16時30分
 (開場10時40分)
 ▼会場 文化会館大ホール
 ▼定員 先着1000人



☎ 社会教育課 ☎ (235) 4925

- 【確し内容】
- ① 中央農高和太鼓部
 - ② 相州海老名東柏太鼓
 - ③ 大谷歌舞伎第一幕
 - 「吉例 寿 曾我の対面」
 - ④ 門沢橋渡合囃子保存会
 - ⑤ 海老名さらさら踊り保存会
 - ⑥ 大谷歌舞伎第二幕
- 「絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場」

入場は無料です。
 直接会場へお越しください。

高齢者生きがい教室「ヨガ教室」(全7回)

☎ 市シルバー人材センター ☎ (237) 3001
 高齢介護課 ☎ (235) 4950

- ▼日時 12月1日～平成24年1月19日までの毎週(※12月29日は除く)10時～11時30分
- ▼会場 高齢者生きがい会館
- ▼対象・定員 市内在住の60歳以上で、全日程参加できる方・20人(初めの方優先 定員を超えた場合は抽選)
- ▼講師 神奈川県スポーツリ
- ▼費用 無料
- ▼持ち物 タオル、飲み物
- ▼申し込み 往復はがき(1人1枚)に、教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、〒243-0410 杉久保北2-1-3 4 高齢者生きがい会館「ヨガ教室」係へ。11月15日(火)消印有効。
- ▼加藤不二江氏

便利です！
 「えびなメールサービス」
 登録は ds22@city.ebina.jp まで空メールを送信。詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

はい、チーズ！
 フォトボックス

9・10月はこんなことがありました

9月9日、(南)富塚商事(今里)から、市内の小学生約750人に十五夜に供える大豆にちなんだ豆腐「月見の宴」が配布されました。ことしで5回目。子どもたちは笑顔で受け取っていました。

10月10日、「第10回えびな玉入れ選手権」を開催。約2200人が参加しました。

練りコー(下今泉)で、地域貢献、地域融合の一環として、社員のクラブ活動であるオーケストラの演奏会が近隣自治会関係者などを招いて行われました。

海老名市平和のつどい2011 「地球のステージ6」

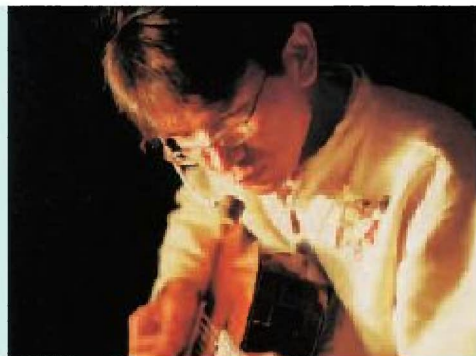
- ▶日時 12月10日(土)
[第一部]10時30分開演(10時開場)
[第二部]13時開演(12時30分開場)
- ▶会場 文化会館小ホール

6回目を迎えたことしの「平和のつどい2011地球のステージ」は、桑山さんが海外で医療支援活動中に会った人々の様子と、東日本大震災で被災した宮城県名取市の様子を、オリジナルの音楽と映像でお伝えします。6月の震災特別公演で被災地の大変な光景を伝えてから半年、その続編となる復興編では、人々はどう立ち上がろうとしているのか、人々の姿を通じ、その底力をお伝えします。

- ▶定員 各300人(申込多数の場合は抽選)
- ▶入場料 無料
- ▶その他 事前申込制の託児有り

【申し込み】

11月25日(金)までに、直接または電話・ファクスで市民協働課(☎235・4794、☎231・2670)へ。



▲桑山紀彦氏

世界の貧困・紛争地で医療支援活動を行っている医師。2009年、宮城県名取市に「東北国際クリニック」を開設し医療活動を行ってきました。

ことし3月11日の東日本大震災では自ら津波被害に遭いながらも、震災翌日から24時間体制で診療にあたってきました。6月には海老名運動公園総合体育館で震災特別公演を開催し、被災地の大変な様子を伝えました。



携帯電話用
QRコード

編集後記

海老名市も40歳の誕生日を迎えました。この40年間の発展は、行政だけでは、決して出来なかったと思います。市民の皆さんの一人一人の協力があったこそ。ありがとうございました。そして、これからの海老名もよろしくお願いします。「ずっと住み続けたいまち」を目指して(さ)

今月の納税・納付

(納期限11月30日※)

- ◆国民健康保険税[6期]
- ◆清掃手数料/会社等[10月分]
- ◆市営住宅使用料[11月分]
- ◆保育所保育料[11月分]
- ◆介護保険料[6期]
- ◆後期高齢者医療保険料[5期]

- 人口 127,829人
男：64,785人
女：63,044人
- 世帯数 51,392世帯
(平成23年10月1日現在)

〈表紙の写真〉
大きなケーキにえび〜
にゃもビックリ!!菓子組
合のケーキ屋さんに作っ
てもらいました。📷カシャ